

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【公表番号】特表 2018-525659 (P2018-525659A)
 【公表日】平成 30 年 9 月 6 日 (2018.9.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-034
 【出願番号】特願 2017-566644 (P2017-566644)
 【国際特許分類】

G 0 3 H 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 H 1/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 2 日 (2019.4.2)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 5 2】

レーザ光源 1 1 0 は、(一または複数の)レーザビーム (例えば少なくとも 1 W のレーザビーム) を生成する。レーザ光源 1 1 0 は、(一または複数の)レーザビームを L C O S - S L M 1 1 2 に導く。L C O S - S L M 1 1 2 は、プロセッサ 1 1 4 からの信号データに基づいて入射レーザビーム (例えば、レーザ光源 1 1 0 からのレーザ光) を、生成反射光 (例えば変調レーザ光) に変調する。L C O S - S L M 1 1 2 からの変調されたレーザ光は、ホログラフィック波面を形成する。ホログラフィック波面の建設的干渉点で熱が形成される。入射レーザビームの変調、入射レーザビームの数、レーザビームの強度および方向などを調整することにより、熱を成形、制御および操作することができる。熱は、3 次元プリンティングのためのターゲット材料における特定の 3 次元領域を硬化するために利用することができる。すなわち、空間光変調器に表された 1 つ以上のホログラムを制御することにより、加熱領域の形状を制御することができる。いくつかの実施形態では、空間光変調器は、受信光を少なくとも 1 つの対応焦点に導くために、少なくとも 1 つの位相限定レンズを与えるように構成される。いくつかの実施形態では、空間光変調器は、対応焦点を制御可能に位置づけるために、少なくとも 1 つの位相限定レンズと、少なくとも 1 つの対応する回折格子とを与えるように構成される。